七高SSH通信

H29・11・14 石川県立七尾高等学校 SSH推進室 平成29年度 第9号

LSSH 44I>XY7-A

10月10日(火)~12日(木)にかけて、1年生理数科を対象に、サイエンスツアーを実施しました。サイエンスツアーは、最先端科学の現状を理解し、科学に対する研究意欲を高めることを目的として「本物に触れ、一流の研究者に学ぶ」というスローガンのもと、毎年この時期に2泊3日の日程で実施しています。研修内容は幅広い分野にわたっており、普段、学校では学ぶことのできない事柄について、研究者の方からお話を聞くことで多くの知識を得ることができました。

● 東京大学生産技術研究所の本校の卒業生でもある竹内 渉先生から講義を受けました。リモートセンシングに関 して、わかりやすく説明してくださいました。

竹内先生の講義の後、同じ東京大学生産技術研究所の 石井研究室を見学し、錯体と光に関する研究のお話を聞きました







宿舎にて東大へ進学した理数科の 先輩と交流しました。(2日目)

年前中は、つくば市内の土木研究所、KEK(高エネルギー加速器研究機構)、物質・材料研究機構、食と農の科学館の4ヶ所にわかれ、グループ研修を行いました。午後からは全員で(国)宇宙航空研究開発機構(JAXA)の筑波宇宙センターと地質標本館に行ってきました。JAXAでは、宇宙開発の研究・開発の現場としての取り組みについて説明を受け、ロケットや人工衛星などの実物大のモデル、宇宙飛行士の訓練についての展示など見学し、宇宙開発の現場に触れることができました。地質標本館では、たくさんの鉱物や化石をもとに説明を聞きました。

筑波宇宙センター (JAXA)





つくば研究学園都市



土木研究所



KEK(高エネルギー加速器研究機構)



物質•材料研究機構



食と農の科学館

388 埼玉県和光市にある理化学研究所と、さいたま市にある鉄道博物館で研修を行いました。理化学研究所は、日本で唯一の自然科学の総合研究所として、物理学・工学・化学・計算学・生物学・医科学などに及ぶ広い分野で研究を進めている所です。その後、新幹線を使って七尾へ帰ってきました。

理化学研究所





鉄道博物館



生徒の感想

- 〇二ュースでしか見たことのなかった研究施設や大学を実際に見学してそこで講義や説明を受け たことで、日本の研究がどこまで進んでいるのかを知り、科学の面白さが分かりました。
- 〇通常では入れない施設に入って最先端の研究や技術を見学させてもらうことで、社会に役立つ 技術や、人類の新しい知識の発見につながる科学の重要性とその意義を改めて実感した。各分 野の研究施設の研究は、どれも面白いことをやっていて、科学への興味がより一層高まった。
- 〇サイエンスツアーでは、日本の最新の研究や JAXA などの施設を見学でき、自分にとって良い 経験だと思った。今までよりも科学の面白さに気づけたし、奥の深さや難しさも感じる ことができた。